

国立大学法人等部課長級研修

TOP — 国立大学協会の情報 — 研修・セミナー — 平成19年度開催の研修 — 国立大学法人等部課長級研修

<目的>	国立大学法人等の部長級・課長級職員を対象に、大学運営の基本的知識の取得と幹部職員としての能力の向上を図る。
<対象>	国立大学法人等の部長級職員・課長級職員 (参加者は2日間通しての参加とします。)
<定員>	240名程度 (全体で定員が超過した場合には、国立大学協会主催の部長級研修または課長級研修を一度も申し込みでない方を優先いたします。それでも定員を超過する場合には、参加者数の多い機関に参加者の調整を行っていただくこともあります。)
<グループ別討議の割振り>	研修参加申込一覧にあるテーマについて、希望するテーマから3つ順位を付して提出してください。それを基に主催者側で、原則部長級・課長級職員を分ける形でグループ分けを決定させていただきます。 また、提示しているテーマ以外に希望するテーマがある場合には、申込書の各参加者の自由記述欄に、テーマ及びそのテーマを希望する理由をご記入ください。なお、その場合におかれましても提示しているテーマについて3つまで順位を付してください。 確保している部屋の関係上、希望者の少ないテーマなどについては開催しない場合もあり、必ずしもご希望に添えない場合もありますことをあらかじめご了承願います。
<会場>	学術総合センター 一橋記念講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2)
<日時>	平成19年7月17日(火)・18日(水)
<内容>	高等教育政策の現状と課題 民間から見た国立大学の業務運営 学長が部課長に望むこと グループ別討議 事例研究(I)・(II) 私学の事務組織と求められる職員像